



公益社団法人日本獣医師会主催

# 2015 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”

今年で9回目を迎える、毎年恒例の秋の市民参加イベント「動物感謝デー」。一日獣医師体験コーナーや動物ふれあいコーナーなどの来場者が一日中楽しめる人気の企画に加え、日本獣医師会と獣医師の歩みパネル展示などの企画も予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時

2015年10月3日(土)  
10:00～

場所

東京都・駒沢オリンピック公園  
中央広場

テーマ

—動物と人の健康は一つ。  
そして、それは地球の願い。—



動物同伴OK

入場無料

<問合せ先>

公益社団法人 日本獣医師会 動物感謝デー事務局

TEL:03-3475-1601 FAX:03-3475-1604 E-mail:doubutsu@nichiju.or.jp

イベントホームページURL <http://doubutsukansha.jp/>

出展者  
募集中

## 行事等案内

### 第44回 獣医疫学会 学術集会

日時：2015年3月13日(金) 16:00～18:00

場所：東京大学フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール  
東京大学農学部1号館8番教室

内容：セミナー「野生動物と感染症 Wildlife and Its Infectious Diseases」

- ①「近年における日本産大型野生動物の生息状況と諸課題について ～ニホンジカでの事例を中心に～」 鈴木正嗣教授(岐阜大学)

- ②「Wildlife health surveillance and management: examples from Europe」

Marc Artois 教授 (フランス・リヨン大学公衆衛生学研究室、元 OIE 野生動物ワーキンググループ座長)

問合せ：獣医疫学会事務局

独農研機構 動物衛生研究所 ウイルス・疫学研究領域内 ☎ 029-838-7829

E-mail : info@vet-epidemiol.jp

## 募 集

# 平成 26 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業 技術研修等への参加者の募集

参加を希望される方は、日本獣医師会事務局までご連絡ください。  
☎ 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604 E-mail : kyogikai@nichiju.or.jp

## I 管理獣医師等育成支援事業

### 1 管理獣医師の実践的な技術・知識を修得するための講習会

2 月 23 日(月) 13:00～17:30 ①「家畜福祉グローバルスタンダードとの整合性の必要性」佐藤衆介  
②「アニマルウェルフェアは生産性向上に直結する」岡田啓司  
JA・アズムホール・宮崎県獣医師会

### 2 高度獣医療講習会

3 月 1 日(日) 10:00～15:00 「臨床現場での新しい知見」坂口 実 フォーラム 246・神奈川県獣医師会

## 行事等案内

# 第 43 回 獣 医 疫 学 会 学 術 集 会, 総 会

日 時：2015 年 3 月 28 日(土) 9:00～18:00

場 所：東京大学農学部 1 号館 8 番教室

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1  
東京大学弥生キャンパス内

内 容：

①一般演題口演会 20 題程度を予定  
(9:30～12:00／16:30～18:00)

②平成 26 年度 獣疫学会総会 (13:30～14:00)

③シンポジウム (14:00～16:15)

「蚊が媒介する感染症 ―デング熱を中心に―

・「デング熱研究の歴史とデング熱国内流行 2014」  
高崎智彦 (国立感染症研究所)

・「蚊の分類と生態及び日本脳炎ウイルス保有状況  
調査について」

大迫英夫 (熊本県保健環境科学研究所)

・「蚊媒介性感染症の対策について」

中嶋健介 (厚生労働省)

問合せ：獣疫学会事務局

独農研機構 動物衛生研究所 ウイルス・疫  
学研究領域内

☎ 029-838-7829

E-mail : info@vet-epidemiol.jp

詳細については、当会ホームページ ([http://  
www.vet-epidemiol.jp/](http://www.vet-epidemiol.jp/)) 参照

## 募 集

# 第 27 回日本動物児童文学賞作品募集について

## ～人と動物との共存（共生）等を扱った作品の募集～

第 27 回日本動物児童文学賞の作品を下記により募集いたします。

### 【名 称】

第 27 回日本動物児童文学賞

### 【目 的】

この事業は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和 48 年 10 月 1 日法律第 105 号、以下「動物愛護管理法」という。）の目的及び基本原則等の趣旨に則り、次代を担う子供達が正しい動物福祉・愛護の考え方を身に付けることができるよう、動物の福祉・愛護に関するより良い文学作品を広く募集し、選考・審査の上、入賞作品を日本動物児童文学賞として決定し表彰・公表するとともに特に優れた作品を普及させることにより、児童の健全な育成と豊かな人間性を涵養することを目的として実施する。

### 【募集期間】

平成 27 年 1 月 1 日(木)～4 月 20 日(月) (当日消印有効)

### 【募集内容】

読者対象を満 6 歳以上 12 歳までの学齢児童とし、動物の虐待防止、動物の適正飼養、人と動物のふれあい、人と動物との共生及び動物福祉・愛護等を扱ったもので未発表の作品であること。(ただし、商業出版を目的としない同人雑誌等への発表は差し支えない。)

### 【応募規定】

- (1) A4 サイズ 400 字詰め原稿用紙を縦書きで使用する。総枚数 40 枚以上 60 枚以内とする。
- (2) 原稿は、原則としてワープロ原稿とする。インク、サインペン、ボールペンでの原稿も受け付けるが、その場合は、丁寧な字ではっきりと書くこと。またワープロ原稿の場合は 20 字×20 行の体裁で印字すること。
- (3) 最初の 1 枚は応募用紙とし、①タイトル、②応募者の氏名(フリガナ)、③年齢、④性別、⑤職業、⑥郵便番号、⑦住所、⑧電話/FAX 番号、⑨ E-mail アドレス、⑩主要登場動物、⑪原稿の総枚数、⑫本賞の作品募集を何で知ったかを明記すること。本文は以降のページから開始し、各頁にページ数を印字(明記)すること。なお、上記個

人情報については、「第 27 回日本動物児童文学賞」に係る事務処理のみに使用する。

- (4) 原稿は本会にて複写するため、ホッチキス、とじ紐などで綴じないこと。

### 【応募資格】

プロ・アマチュアを問わず、年齢 15 歳以上の者とする。ただし、過去の本賞における大賞受賞者は対象外とする。

### 【賞】

- |             |        |         |
|-------------|--------|---------|
| 日本動物児童文学大賞  | 1 作品   | = 30 万円 |
| 日本動物児童文学優秀賞 | 2 作品以内 | = 20 万円 |
| 日本動物児童文学奨励賞 | 5 作品以内 | = 5 万円  |

### 【発 表】

平成 27 年 9 月下旬以降、応募者全員に通知する。

### 【主 催】

公益社団法人 日本獣医師会

### 【応募先】

〒 107-0062

東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 23 階  
公益社団法人 日本獣医師会

### 【問合せ先】

公益社団法人 日本獣医師会事務局

☎ 03-3475-1695

(応募作品の内容訂正、審査状況に関する問合せは不可)

### 【著作権・その他】

- (1) 入賞作品の著作権は著作者に帰属するものとする。ただし、本事業に伴い実施する日本動物児童文学賞入賞作品集への掲載及び本会ホームページへの掲載並びに本会の事業において特に必要な場合には、本会はこの作品をいつでも無償で利用できることとする。
- (2) 著作者が入賞作品を出版等する場合には、日本獣医師会日本動物児童文学賞入賞作品である旨を明記することとする。
- (3) 応募作品は返却しない。
- (4) 「日本動物児童文学賞入賞作品集」は切手 400 円分(送料)を同封の上、本会事務局まで申し込めば希望者に送付する(在庫数に限りがある)。

## 行事等

- 1月6日：中央畜産会新年賀詞交歓会に藏内会長、矢ヶ崎専務理事、北村顧問出席  
：館林地区獣医師会新年会に酒井副会長、北村顧問出席
- 1月7日：第16回小動物臨床委員会
- 1月8日：平成27年ペット関連業界賀詞交歓会に藏内会長出席
- 1月9日：獣医師賠償責任保険中央審議会  
：日本動物用医薬品協会新年賀詞交歓会に矢ヶ崎専務理事出席

- 1月15日：畜産飼料調査会グループ代表担当者会議に矢ヶ崎専務理事出席
- 1月16日：第17回総務委員会
- 1月19日：農林水産省獣医事審議会第1回計画部会に砂原副会長出席
- 1月20日：第4回女性獣医師支援特別委員会
- 1月28日：第4回狂犬病予防体制整備特別委員会
- 1月29日：業務運営幹部会議  
：川崎市獣医師会新春賀詞交歓会に藏内会長、北村顧問出席
- 1月30日：神奈川県獣医師会新年賀詞交歓会に藏内会長、北村顧問出席

## 紹介

◎新刊

# 最新家畜衛生ハンドブック

—日本家畜衛生学会編—

日本家畜衛生学会の創立40周年にあたり、記念事業の一環として「家畜衛生ハンドブック」を株式会社養賢堂より出版する運びとなりました。

本書は、学会員を中心とする22名の執筆者からなる家畜衛生学の集大成です。設立から40年間にわたり培われてきた知識と経験が、この1冊に凝縮されています。

衛生問題は生産、流通、販売、消費とすべてのステージに関わる大事な問題です。ですから生産現場をはじめとし、大学・試験研究機関や獣医畜産に関わる業種の方々に、座右の書として利用していただけることを願っております。

監修：押田敏雄 平山紀夫 福安嗣昭  
判型：A5判 上製 536頁 CD付  
価格：本体価格10,000円（税、送料別）  
発行：(株)養賢堂  
問合せ先：(株)養賢堂  
〒113-0033  
東京都文京区本郷5-30-15  
☎03-3814-0911  
FAX 03-3812-2615  
E-mail : info@yokendo.co.jp

## 目次

- 序論  
第1章 家畜の衛生管理  
第2章 栄養と飼養衛生  
第3章 繁殖衛生  
第4章 一般疾病とその予防  
第5章 感染症とその予防  
第6章 畜産物の衛生  
第7章 畜産廃棄物と環境  
第8章 家畜衛生に関する法的規制  
索引

## 執筆者一覧 (50音順)

青山英俊 / 明石博臣 / 安齊 了 / 居在家義昭 /  
伊東正吾 / 江口正志 / 岡田啓司 / 押田敏雄 /  
柿市徳英 / 佐藤 幹 / 佐藤 繁 / 白井淳資 /  
末吉益雄 / 永幡 肇 / 野上貞雄 / 羽賀清典 /  
日佐和夫 / 平山紀夫 / 福士秀人 / 福安嗣昭 /  
宮崎 茂 / 山本孝史

## 日本獣医師会学会学術誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの学会学術誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、学会学術誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿を希望される方は、新たに一部改正された「日本獣医師会学会学術誌投稿規程(第67巻12号949頁)」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き(第67巻12号955頁)」を熟読の上、原稿を作成、投稿されるようお願いします。